



2022年5月20日

各 位

会社名 株式会社ウィルグループ
代表者名 代表取締役社長 大原 茂
(コード番号：6089 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 高山 智史
管理本部長
(TEL. 03-6859-8880)

代表取締役の異動に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、代表取締役の異動を決議しましたので、お知らせいたします。本件は、2022年6月21日開催予定の第16回定時株主総会及び同株主総会終了後の取締役会において正式に決定する予定です。また、社外取締役を委員長とする指名委員会の答申を踏まえています。

記

1. 代表取締役の異動

(1) 異動予定日

2022年6月21日

(2) 異動の内容

氏名	新役職名	現役職名
池田 良介	取締役会長	代表取締役会長

池田 良介のコメント

1997年、たった3人で、本当に小さな事務所からのスタートでした。お客様の工場のライン請負業務を開始したとき、私たちには潤沢な資金も、十分な設備も、誇れる実績も、何もありませんでした。しかし、ひとつだけ、他社に負けないものがありました。

それは、何もない私たちを信じて仕事を任せてくださるお客様に対して、「絶対役に立とう！この期待に応えよう！」という熱い思いと強い意志を抱き、それを共有する仲間が揃っていたことです。その後、私たちの思いに共感してくれる仲間が増え、セールスアウトソーシング領域、コールセンターアウトソーシング領域、ファクトリーアウトソーシング領域で事業を拡大し、2013年には当時の東証二部に、翌年の2014年には当時の東証一部に指定替えすることができました。

2016年6月には、経営体制及びコーポレートガバナンスの強化を図るため、代表取締役社長に大原が就任し、わたくしが代表取締役会長となり、代表取締役2名体制による経営を行ってきました。それ以降も、介護、スタートアップ人材支援、建設技術者の領域など国内での事業領域も広げ、また、海外におけるM&Aも積極的に行ってきました。その結果、売上は上場時（2013年3月期）の221億円から、前期（2022年3月期）は1,310億円と6倍以上に拡大することができました。これは、他の経営メンバーにも支えられ、また様々な人

の縁にも恵まれ、なにより社員、現場で頑張ってくれているスタッフのおかげであると思っています。

コーポレートガバナンスについても、この数年で、様々な知見を持った社外役員の参画により、取締役会全体としての知識・経験・能力のバランス、多様性のある構成に強化できたことで、取締役会での積極的な議論が行われるようになっていきます。

今後も、上場企業として持続的な成長を実現するためには、適切な時期に経営の世代交代を図り、強みを受け継いでいく必要があると考え、今回代表取締役を退任することを決断しました。

今後は、取締役会長として、非業務執行取締役の立場で経営の監督を行うものとし、コーポレートガバナンスのさらなる強化と企業価値の向上に尽力してまいります。

大原 茂のコメント

今までの代表取締役2名体制から1名体制に移行することとなり、池田及び取締役会からの信頼に感謝すると共に、とても大きな責任を感じています。

今期最終年度を迎える中期経営計画については、グループの持続的な成長に向けて利益体質を変革するための「基盤構築フェーズ」として位置付けています。進捗については、1年前倒しで主な経営目標はクリアできています。中期経営計画の経営目標、重点戦略の達成に向け全力で取り組み、次なる「成長フェーズ」につなげてまいります。

これからも、グループの企業価値を持続的に向上させ、すべてのステークホルダーに報いてまいります。

池側 千絵（指名委員会委員長、社外取締役）のコメント

グループの草創期から今までの20年以上にわたって、グループの持続的な企業価値の向上に多大な貢献をされた池田さんに心から感謝いたします。

指名委員会では継続的に代表取締役の後継者計画の議論を進めていますが、今回、池田さんからの代表取締役退任の意向を受け、指名委員会で審議しました。その結果、池田さんと共にこれまでのグループ業績を経営メンバーの一員として支えてきた大原さんが、池田さんの後を継ぎ、ウィルグループの代表取締役として経営をリードしていくことについて、指名委員会、取締役会においても全員一致で決議しました。池田さん含め取締役会は、今後も適切に経営のモニタリングを実施し、企業価値の向上に努めてまいります。

以上